

令和2年7月 市長記者会見

日 時：7月16日（木）13:30～14:30

場 所：情報会議室

新型コロナウイルス感染症 緊急経済対策等の支援（第5弾）の実施について

新型コロナウイルス感染症の影響に対応するため、第5弾となる大垣市の緊急経済対策等の支援を次のとおり実施します。

今回の対策に必要となる令和2年度一般会計予算229,400千円は、本日（令和2年7月16日）に専決処分しました。

なお、財源については、国県補助金、国の臨時交付金などを活用するほか、事業の見直しにより捻出する予算を充てます。

1. スローガン

コロナ社会との共生プロジェクト

～ 新たな日常に向けて ～

2. 第5弾の事業内容

（1）国・県と連動した取り組み

① ひとり親世帯臨時特別給付金支給事業

配付資料1

【専決予算対応 144,500千円】

新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている、ひとり親世帯を支援するため、低所得のひとり親世帯に一律5万円を支給する。さらに第2子以降1人につき3万円を、大幅な減収世帯には1世帯につき5万円を加算する

② 小中学校新型コロナウイルス感染症学校保健特別対策事業

配付資料2

【専決予算対応 51,800千円】

感染症対策や夏季休業期間の短縮等に伴う熱中症対策などに必要となる換気用備品や消毒液などを整備する

③ 小中学校新型コロナウイルス感染症対策学習支援スタッフ等配置事業

配付資料3

【専決予算対応 16,100千円】

1 学習指導員の配置

夏季休業期間のうち授業日とする18日間に、学習支援スタッフを配置する

2 スクール・サポート・スタッフの配置

消毒などの感染症対策に従事するスタッフを配置する

④ 非常用物資等備蓄事業

配付資料4

【専決予算対応 10,000千円】

市内の拠点避難所である小学校22校に感染症対策用資機材として、体温検知カメラを整備する

(2) 市独自の取組み

① 緊急雇用対策事業

配付資料5

【既決予算対応】

新型コロナウイルス感染症拡大による雇用情勢の悪化を踏まえ、緊急雇用対策として、会計年度任用職員（臨時職員）を募集する

② 新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営紹介映像制作事業

配付資料6

【既決予算対応】

新型コロナウイルス感染症に対応した避難所運営紹介映像を制作し、市民への周知啓発に取り組み、地域防災力の強化を推進する

③ 行政手続オンライン化事業

配付資料7

【専決予算対応 4,310千円】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るとともに、市民サービスの更なる向上と業務の効率化をめざし、行政手続オンラインシステムを導入する

④ リモートワーク導入事業

配付資料8

【専決予算対応 2,690千円】

新型コロナウイルスの感染防止策として実施している市職員の在宅勤務において、今後、懸念される第2波の感染拡大に備え、自宅から職場のパソコンを遠隔操作できる環境を整備し、リモートワークを導入する

3. これまでの主な取組み

■第1弾

(1) 市独自の取組み

① 大垣市電話健康相談センターの設置

新型コロナウイルス感染症拡大により、市民からの健康相談に対応するため、電話健康相談センターを設置した

② 中小企業に対する経営相談窓口の設置

新型コロナウイルス感染症による影響を受けている中小企業の経営相談に対応するため、大垣商工会議所、ガキビズ、大垣市商工会、市商工観光課に相談窓口を開設する

⑤ セーフティネット保証及び危機関連保証の認定

売上が減少した中小企業者に対し、保証限度額の別枠化する制度が利用可能となるよう、市商工観光課において、セーフティネット保証および危機関連保証の認定を実施する

⑥ 大垣市中小企業融資制度の拡充

新型コロナウイルス感染症により、取引減少等の影響を受けた市内中小企業者等の資金繰りを支援する

- ・利子補給の補助率の嵩上げ 1/2 → 全額 (10/10)
- ・融資の据置期間の延長 6月以内 → 12月以内

⑦ 大垣観光ポータル F a c e b o o k を活用した店舗情報等の発信

大垣・西美濃の観光情報を発信する F a c e b o o k 「大垣観光ポータル」を活用して店舗等のセール情報や新商品の紹介などの情報を発信する

⑧ 奥の細道むすびの地記念館を活用した物販支援

農産物や特産品等を販売する事業者を対象に、奥の細道むすびの地記念館での販売行為等を無料で許可し、物販を支援する

⑨ オンライン就活用スペースの無料貸し出し

就職活動中の方を対象に、オンライン就活用のスペースとしてガキビズ（スタートアップラボ）を無料で貸し出す

⑩ 採用活動のオンライン化導入支援

企業向けのセミナーを開催し、ウェブ面接、ウェブ企業説明会、テレワークの導入を支援する

⑪ 児童扶養手当の前倒し支給

ひとり親家庭を支援するため、5月11日に支給を予定していた児童扶養手当（3・4月分）を5月1日に前倒して支給した

⑫ 医療従事者への感謝の意を示すブルーライトアップ

医療従事者への感謝の意を込めて、大垣城天守閣と大垣駅南街区広場「水都の泉」をブルーライトアップする

⑬ 学校給食の食材の販売

臨時休業のため市内小中学校の給食として利用できなかった食材を販売（タケノコの水煮 1袋1キロ入 1,000円 2時間で439袋が完売）

⑭ 市民への情報提供

新型コロナウイルス感染症の予防策や自宅でできる運動、各種支援事業の紹介などを市広報やホームページで情報提供する

（２）国・県等と連動した取り組み

① 納税等の徴収の猶予

納税者（家族含む）が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合のほか、新型コロナウイルス感染症に関連し、市税の徴収を猶予する

- ・災害により財産に相当な損失が生じた場合
- ・本人または家族が病気にかかった場合
- ・事業を廃止し、又は休止した場合
- ・事業に著しい損失を受けた場合

■第２弾（５月７日市議会臨時会での可決内容など）

（１）市独自の取り組み

① 新型コロナウイルス感染症対策申請手続支援事業補助金

新型コロナウイルス感染症に伴う緊急経済対策の申請時に、社会保険労務士や税理士等へ支払う事務手数料の一部を補助することで、事業者の負担軽減を図る

(2) 国・県等と連動した取り組み

① 特別定額給付金支給事業

市民1人あたり一律10万円を支給する

② 子育て世帯臨時特別給付金支給事業

児童手当受給者に対し、対象児童1人あたり1万円を支給する

③ 雇用調整支援事業補助金

新型コロナウイルス感染症の影響により、事業活動の縮小を余儀なくされた中小企業者等が、従業員を一時的に休業させ、休業手当に国の雇用調整助成金を活用した場合に、市が事業者の負担分を補助することで、雇用の維持を図る

④ 新型コロナウイルス妊婦感染予防事業

妊婦に対し、国が一括購入した布マスクを配布する

⑤ 介護保険料の猶予・減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が減少した被保険者に対し、介護保険料を徴収猶予または減免する

⑥ 国民健康保険傷病手当金の支給

新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる被保険者に対し、傷病手当を支給する

⑦ 国民健康保険料の猶予・減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が減少した被保険者に対し、国民健康保険料を徴収猶予または減免する

⑧ 後期高齢者医療傷病手当金の支給

新型コロナウイルス感染症に感染または感染が疑われる被保険者に対し、傷病手当を支給する

⑨ 後期高齢者医療保険料の猶予・減免

新型コロナウイルス感染症の影響により、一定程度収入が減少した被保険者に対し、後期高齢者医療保険料を徴収猶予または減免する

■第3弾（5月13日 総額224,800千円の補正予算を専決処分）

（1）市独自の取組み

① 子育て世帯買い物支援事業

中学校3年生以下の児童を対象に、1人につき5千円分のギフトカード（クレジットカード会社発行）を支給する

② ひとり親家庭応援金支給事業

ひとり親家庭（児童扶養手当受給世帯）を対象に、1世帯につき2万円を支給する

③ 中小企業がんばれ応援事業補助金

中小企業者・個人事業主に対し、経営維持、設備投資、販路開拓に取り組む事業の経費（1/2補助 1事業所あたり上限30万円）を補助する

④ 「GAKIめし」発掘・PR事業補助金

飲食店がテイクアウトメニュー等を開発・販売するために要した経費を補助（10/10補助 1店舗あたり上限10万円）するとともに、大垣観光協会が運営するホームページ等を通じて販売促進を図る

⑤ プレミアム付商品券発行事業補助金

新型コロナウイルス感染症の影響による需要の落ち込み等に対し、前倒しして実施（9月→8月）する大垣市商店街振興組合連合会のプレミアム付商品券の発行を支援する

⑥ 医療従事者応援事業

新型コロナウイルス感染症に最前線に対応している大垣市民病院の医療従事者に対し、感染症対応手当（日額3千円～4千円）を支給する

⑦ ふるさと納税「がんばれ！医療従事者応援寄附金」の創設

新型コロナウイルス感染症に最前線に対応している大垣市民病院の医療従事者を応援するため、ふるさと納税の寄附目的に「がんばれ！医療従事者応援寄附金」を創設する

（2）国・県等と連動した取組み

① 学校臨時休業対策学校給食費支援等事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内小中学校が臨時休業したことに伴い、学校給食の食材の納入事業者を支援する

② 避難所における感染症対策用資機材等の整備

市内の避難所（小中学校、自主避難所）に感染症対策用資機材等を整備する

■第4弾（令和2年6月市議会定例会 補正予算 ほか）

（1）国・県等と連動した取り組み

① 小中学校教育用情報機器利用環境整備事業

今年度中に市内の小中学校の全児童生徒にタブレット端末を1人1台整備し、オンライン学習にも活用できる環境を整備する

② 県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金負担金

新型コロナウイルス感染症対策として休業等に協力した事業所に対し、県が一律50万円を支給することに伴い、本市分を負担する（負担率1/3）

（2）市独自の取り組み

① 「おうち de 園芸」コンテスト&交流広場の実施

「新しい生活様式」の実践が求められる中、自宅などで創意工夫した花壇などの写真を応募してもらうコンテストを実施し、SNS上に写真を投稿する交流広場も開設して、花と緑のある暮らしを楽しんでもらう（募集期間 令和2年7月1日～10月30日）

② 「オンライン DE マタニティ教室」の実施

新型コロナウイルスの感染防止対策として、妊婦が自宅でWeb会議アプリ（Zoom）を使って、妊娠・出産などの知識を習得する

③ WEB版「おうちで健康教室」などを公開

新型コロナウイルス感染拡大防止の外出自粛を受け、市ホームページに年代別の健康づくりに関する情報と運動の動画などを紹介する「おうちで健康教室」をアップしたほか、小中学校や幼稚園で子どもたちに人気がある給食メニューのレシピや、おうちで楽しめる運動、奥の細道むすびの地記念館企画展の内容や守屋多々志美術館の展示作品などの文化芸術鑑賞、俳句の作り方などを「STAY HOME おうちでやってみよう」コーナーとして公開

その他にも、家庭で過ごすことが多くなっている親子向けに、自宅で「子育てサロン」の遊びを楽しめる動画を市子育て支援ポータルなどで配信

④ 「むすぶプロジェクト」の実施

市と市社会福祉協議会が連携して、マスクや消毒液、食料品などの寄附を募り、医療機関や福祉施設などへ届ける「むすぶプロジェクト」を実施し、善意の絆をつなぐ取り組みで、支援の輪を大きく広げている

⑤ 「おがっきい」布マスクの企画販売

新型コロナウイルス感染予防の推進などのため、市マスコットキャラクター「おがっきい」などが描かれた布マスクを市が企画デザインし、大垣観光協会が奥の細道むすびの地記念館や市役所売店などで販売した

⑥ 市役所に「がんばろう大垣メッセージボード」を設置

新型コロナウイルス感染防止のためコロナ社会を市民一体となって生き抜こうと、「がんばろう大垣プロジェクト」として、市役所1階多目的スペースに市民からの励ましの声などを募るメッセージボードを設置した

⑦ 日本昭和音楽村

「水の都おおがき 水嶺湖ホール オンラインコンサート2020」の実施

音楽家の演奏活動の機会及び市民のコンサートホール等での音楽鑑賞の機会が限られる中、地元在住の音楽家（ピアニスト：中村よしみ、ジャズピアニスト：近藤有輝）による演奏を動画サイトで公開



⑧ がんばろう大垣プロジェクト「まちなかテラス」の実施

「3密」の回避と「新しい生活様式」を取り入れた感染予防や中心市街地活性化対策として、大垣駅周辺の路上利用のほか、広場等のパブリックスペースにおいて、飲食提供のためのテラス席の設置や物品販売等の取り組みを支援する